

マスコミ各位

「小手指ヶ原公園」の事業化推進等に関する所沢市長選挙候補者への 公開質問状に対する各候補者からの回答について（報道へのお願い）

日頃より、所沢市の自然保護や生物多様性保全について、積極的に報道していただき感謝申し上げます。

私たちは、10月22日投開票の所沢市長選挙に当たって、今後の所沢の『みどりのまちづくり』に際して「小手指ヶ原公園（17.4ha）」の事業化が進むか否かが極めて重要な政策課題であることから、3名の市長候補者に対して9月29日に公開質問状（裏面参照）を提出いたしました。

その結果、3名の候補者ともに私たちが質問した「小手指ヶ原公園」の保全整備を進めることや、「生物多様性ところざわ戦略」をバージョンアップすることに関する意義等への理解が示され、真摯な文書回答が得られました。

この回答は、私たちネットワーク団体の会員に提示し投票の参考にする所存ですが、広く市民の方々にも知っていただきたく、各候補者からの回答文書そのものをここに情報提供いたしますので、報道していただけると幸いです。

回答の内容に関しては、小野塚勝俊・候補からは具体的で明確な回答が示されたのに対し、藤本正人・候補からは将来の市民への責任感や所沢の自然に対する熱い思いが寄せられた点に、特徴が見られました。

所沢が全国にアピールできる『みどりのまちづくり』のさらなる進展に向けて、この市長選は大きな契機になると私たちは認識しています。今回の回答文書を活かした報道を、ぜひともよろしくお願いいたします。

【連絡先】小手指ヶ原公園を進める地域づくりネットワーク（6団体）

〒359-8501 所沢市小手指ヶ原公園
〒359-8501 所沢市小手指ヶ原公園
〒359-8501 所沢市小手指ヶ原公園
〒359-8501 所沢市小手指ヶ原公園
〒359-8501 所沢市小手指ヶ原公園
〒359-8501 所沢市小手指ヶ原公園

マスコミ各位

「小手指ヶ原公園」の事業化推進等に関する所沢市長選挙候補者への 公開質問状の提出について（報道へのお願い）

日頃より、所沢市の自然保護や生物多様性保全について、積極的に報道していただき感謝申し上げます。

私たちは、40年程前から市内各地で様々な環境保護活動に取り組んできた市民団体のネットワークです。所沢の『みどりのまちづくり』に関する現時点の最も大きな課題が、「小手指ヶ原公園（17.4ha）」の事業化が進むか否かにあるため、この度の所沢市長選挙に際して3名の市長候補者に、同封の『公開質問状』を提出いたしました。

「小手指ヶ原公園」計画地は、国木田独歩が描いた「武蔵野」が現在も残る、所沢市が全国にアピールできる優れた景観・生物多様性・歴史文化が集積された場所です。年々自然破壊が進む現状のなかで、私たちは都市公園による保全整備の早期事業化を、市に働きかけてきました。

世界的な環境政策の動向も踏まえて、各候補者に率直な思いや今後の進め方を示していただきたい、と言うのが『公開質問状』の趣旨です。

私たちのみならず、広く市民の方々にも知っていただくために、ぜひとも報道していただけますよう、お願い申し上げます。候補者からの回答が得られた段階においても、情報提供させていただきたく所存です。

なお、この機会に「小手指ヶ原公園」計画地がいかに所沢市を代表する場所であるかを、マスコミの方々にも知っていただくための『現地案内』を行います。下記にお問い合わせいただけましたら、都合の良い日時について、個別に調整させていただきます。

『所沢らしい緑のまちづくり』の集大成とも言える「小手指ヶ原公園」の具体化に向け、ご支援・ご協力の程お願い申し上げます。

【連絡先】小手指ヶ原公園を進める地域づくりネットワーク（6団体）

「小手指ヶ原公園」の公開質問状への回答

2023年10月2日 杉田まどか

こんにちは。先日は留守にされていて申し訳ありませんでした。はじめに「緑綬褒章」の授賞おめでとうございます。ご質問について以下に私の意見を回答します。

1について

R6年の事業はこのタイミングでは無理だと考えます。R5年の夏から来年度の予算編成が始まります。このような事業の予算は大規模なので、財源の検討からしなくてはなりません。お気持ちは資料からもよくわかりますが、現実的でないと思います。またこの規模の事業は長期にわたるため、莫大な予算が必要となり R7年以降の検討になります。所沢市総合計画・後期基本計画にこの規模の事業は記載が必要となります。財源の確保を含め、近隣自治体の類似した事例を調査研究し、検討したいと思います。

2について

当選したあかつきには話し合いの場を設けたいと思います。

3について

おおたかの森トラストの活動は長く存じ上げております。以前9年程度南陵中学裏にてケアマネジャーの自宅兼事務所を運営していました。長女は南小に通い様々な地域活動に参加「トラスト運動の足立さん」の話を家でもしていました。その後安松小に転校、ピオトープの活動も存じ上げております。現在は私自身がカルチャーパークのふるさと公園応援隊の活動で毎月ゴミ拾いをしたり、グリーンフォレストネットワークの狭山丘陵の保全活動に参加したり微力ですが、自然にかかわる活動を仲間とともにしています。現在の活動を通じ長女19歳が小学生だった時と比べ育児を支える環境は大変し共働きで何とか生活を維持する家庭も増えています。私自身が様々な地域活動に参加して感じるのはボランティア不足です。PTA活動も環境保全関連の地域活動も、スポーツ大会を支えるボランティアの皆様は私の世代はなかなか参加できません。これからの課題は、公園の保全も含めた地域や自治会ボランティアの方々の活動をどのように維持させていくのが大きな課題だと感じています。

公開質問への回答です。

所沢市長

藤本 正人

① 小手指厚公園が優れた環境が集積した土地の一つであることは十分認識しています。皆様からは本年一月に要望書といふいただきましたが、資材置場等へ改変されたことは痛恨の極みであり、それゆえ一部用地を先行して取得したと伺っております。

全体一七四haの広さの公園緑地事業ゆえ、長期スパンに立ってネイチャーレジティブの理念を体现したいと考えております。地権者や生物多様性に携わってこられた皆様、市民の声もよく集め、しっかりと自然と武蔵野の原風景を残していくつもりです。

②

本市は脱炭素まじき生物多様性においてもできる限りの施策を展開して参りましたし、今後もさらにそれを極めていかねば、未来の子どもたちに健全なる環境(生き物が生まれるところ)を継承する事はできません。今度の選挙におおては、市民は主体たうねばならない。共に考え、話し合い、共に汗を流す。いかにねば、コモンズは守れないし育たない。と考える。

「みんなが主役輝くマチへ」とキックオフして、ズミ定めました。生物多様性とどうやう戦略ももちろん進化しづけていくものをとす。

③

私は歴代市長の中で最も生物多様性に腐心し、苦心して参ったと自負しております。今度ワ自令取りお金なりと

抑掬エれる今の世情ですが、今このものは未来の
子どもたち（＝私の分身たち）からの預かりものとい心得
て、このみうもあなたも私もでいっつかりです。日本人
には誰にも童謡「ふんま」と「の心が浸透して」と
思っています。「善きふんま」と未来の子どもたちに
継承すべく力を尽くす所存です。

「小手指ヶ原公園」の事業化推進と「生物多様性ところざわ戦略」の強化拡充に関する公開質問状への回答

小手指ヶ原公園を進める地域づくりネットワークの皆様におかれましては、長年にわたり所沢市の「みどりのまちづくり」や「生物多様性保全活動」に取り組んでいただき感謝申し上げます。

小手指ヶ原公園に関しては、皆様が本年1月24日に提出された「小手指ヶ原公園の令和5年度事業化推進に関する要望書」の内容を検討いたしました。私自身も、この良好な環境を将来に引き継ぐためには、公園緑地事業の早期推進が必要と実感したところです。

質問状の1.については、上記のことから令和6年度事業として20年以上も経過している「公園基本計画」の見直しを、皆様を始めとした市民の参加を得て、着実に進めたいと考えます。

皆様のご尽力により、都市計画決定が既に済んでいるとのことなので、「基本計画」を現在の社会情勢を踏まえて改訂することは不可欠、と私も思います。改訂に当たっては、皆様のご支援・ご協力の程お願い申し上げます。

質問状の2.についても、私は全国に誇れる「環境先進自治体」を目指し、所沢市の環境政策に積極的に取り組む所存です。2030年の世界目標である「ネイチャーポジティブ」の実現に向け、令和6年度より「生物多様性ところざわ戦略」のバージョンアップを進めていきたい、と考えています。

いずれの課題にしても、所沢の優れた緑や生物多様性を確実に保全し改善していくためには、市民や関係団体の皆様の協力がなくては、前に進みません。

私は、これらの諸課題に全力で取り組んでまいりますので、改めてご支援をいただきたく、よろしく願いいたします。

2023年10月10日

小野塚 勝俊